

令和 6 年度の執行体制について

令和 6 年 4 月 1 日実施





令和6年度 執行体制見直しのポイント

◆ 「あたたかい京都づくり」の加速化に向けた執行体制の強化

「安 心」

「温 もり」

「ゆめ実現」

- ① 総合計画の着実な推進
- ② 複雑・多様化する課題に迅速かつ的確に対応
- ③ 時代に即した行政運営への転換

◆ 「あらゆる危機事象」への対応に向けた体制整備

- 「あらゆる危機事象」に迅速・的確に対応するため、現行の危機管理体制を更に強化 ⇒ 危機管理監を補佐する「副危機管理監」を新設 **【1名増員】**
- 激甚化・頻発化する自然災害への対応力の強化 **【2名増員】**

災害発生時に備えた体制の強化（有事）

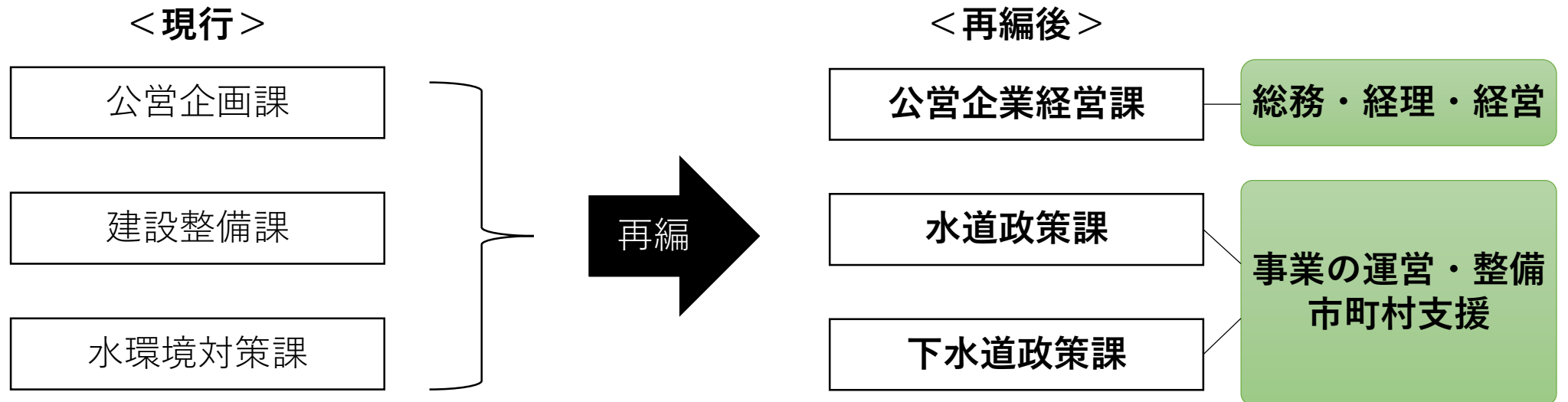
- 備蓄倉庫の最適化及び防災システムの最新化に向けた人員体制の強化
- 防災スペシャリスト養成のための国への職員派遣（R5～継続実施）

地域の防災力の強化（平時）

- 近畿府県合同防災訓練の実施など、平時の防災力強化に向けた取組を推進する体制を強化

◆公営事業の更なる効果的・効率的な運営に向けた体制整備

- 公営事業を実施する3課を再編し、**広域化・共同化の推進**及び**市町村上下水道事業の運営・整備の支援体制を強化**



◆子育て環境日本一・京都の加速化に向けた体制整備

- 「こども・青少年総合対策室」及び「家庭支援課」を
「こども・子育て総合支援室」及び「家庭・青少年支援課」に再編
※青少年課題に一体的に対応

【1名増員】

◆様々な業種における人材確保・定着に向けた体制整備

- 府内中小企業のニーズに応じた人材の確保・定着、育成支援のために
「京都企業人材確保センター」を京都テルサ内に開設し、
センターを統括する企画参事を「労働政策室」に配置
- 畜産及び水産業を担う人材確保のための体制を強化

【1名増員】

【2名増員】

◆2025年大阪・関西万博に向けた体制整備

- 機運醸成や展示準備等、オール京都体制による万博開催に向けた推進体制の整備 ⇒ 「万博・地域交流課」を新設（11名体制） 【6名増員】

◆ものづくり産業の振興・支援の更なる取組推進に向けた体制整備

- 工業、新産業、染織・工芸などの伝統産業など、ものづくり産業への支援体制の整備 ⇒ 「同一の副部長が一体的に所管」
 - 生産から海外を含む販路開拓までを一体的に支援し、ものづくり産業の取組を強力に推進

◆DX等の活用による庁内の業務改善に向けた体制整備

- 専門コンサルタントとの連携の下、関係課等で構成する「**行財政改善プロジェクトチーム**」を設置 **【2名増員】**
 - ⇒ デジタル技術等を活用した庁内業務の効率化の検討・推進

◆府有資産の有効活用に向けた検討体制の整備

- 府有資産の最大限の活用に向け、「**府有資産利活用検討プロジェクトチーム**」を設置 **【1名増員】**
 - ⇒ 未利用の府有資産に加え、利用中の施設も対象として活用を検討



人事異動規模・異動の特徴

・ 規模 1,600人台 (中規模)

※「あたたかい京都」づくりの加速化に向け、執行体制整備に当たっては、年度当初から切れ目なく施策を推進できるよう継続性を重視

- ・ 本庁部長・広域振興局長は基本留任
- ・ 部課長級の異動も最小規模

・ 積極的な女性職員の登用

※女性管理職比率 18.5% (過去最高) (⑤17.1% ④18.0% ③17.0% ②15.7%)

・ 主要ポストに積極的に若手職員を登用